

ゼロ予算事業に係る平成20年度実績
及び平成21年度計画について

平成21年2月

大 仙 市

1 ゼロ予算事業の趣旨

ゼロ予算事業とは、通常の事業予算を用いずに、既存の設備や人材を積極的に活用し、職員の知恵と工夫で市民に新しいサービスを提供する試みと位置づけています。「ひと」、「もの」、「予算」の組み合わせの見直しや新しい組み合わせの発見、市民との協働がキーワードとなります。そのため本来業務から一歩前に出る取り組みと考えています。

これまでも、主に生涯学習の分野ではボランティア団体との連携や地域の人材活用による取り組みが行われてきています。今後も、こうした取り組みを広く行政全般に取り入れ、市民とともに築きあげていく公共サービスを目指そうとするものです。また、内部では職員の創意工夫や部門を越えた連携を促すことを目指しています。

2 事業実績

ゼロ予算事業は、平成19年度から実施されており、これまでの実績は次のとおりです。

年 度	事業実績数	備 考
平成19年度	35件	

3 平成20年度における事業実績

平成20年度に実施したゼロ予算事業は50件となっています（資料1参照）。このうち、平成20年度当初に新規事業として計画されて取り組んだものが12件、前年度からの継続事業として取り組んだものが23件、及び当初計画にはなかったものの期中新規事業として取り組んだものが15件となっています。

4 平成21年度ゼロ予算事業の計画

平成21年度においてもゼロ予算事業を実施することとしており、当初計画では45件となっています（資料2参照）。このうち、新規事業が14件、継続事業が31件となっており、引き続き、市民とともに築きあげていく公共サービスを目指すとともに、職員の創意工夫や部門を越えた連携を促すよう取り組んでまいります。

平成20年度ゼロ予算事業実績一覧表

(1) 当初計画された新規事業

No.	実施部署	事業名	事業内容	事業効果	備考
1	総務部 管財課	大曲庁舎駐車場ライン引き	大曲庁舎駐車場及びさがけ大曲支局隣駐車場の区画線は雨水や雪等の気象条件等により薄くなってきており、来庁者や職員の駐車する白線の境界が不明で不便をきたしている。このため区画線を新しく明記し駐車しやすい環境を整備するため、職員によるライン引きを実施する。	区画線引き塗装機を購入することにより、本庁及び各総合支所以外の関連施設を含めた駐車場や建物の簡易的塗装等の経費の大幅削減を図るとともに長期的な安定した庁舎の環境整備を図ることができる。 【参加人数 21名】	
2	健康福祉部 健康増進センター	市民健康教室	大曲仙北医師会との共催により、地域医療等をテーマとした地域医療を考える集いを開催するとともに、医薬品業者の協力を得て、専門医による心の健康づくり教室を開催し、自殺予防の啓発活動を図る。	地域医療を考える集いについては参加した市民からも大変よい企画との好評を得た。また、心の健康づくり教室については講演がわかりやすく、自分や家族の心の健康管理に役立つ身近な内容であったとの好評を得た。 【参加人数 287名】	
3	教育委員会 花館公民館	地域を知ろう「爽やかな散歩・ハイキング登山」	講師の説明に耳を傾けながら、地域を散歩、ハイキングすることで自分の住んでいる花館の地域文化や歴史を再認識する。また、日ごろの運動不足を解消するとともに、参加者同士の親睦を深め、ストレス解消を図る。	春及び秋の2回に分けて実施したことにより、季節毎の自然の変化を感じることができた。また、コースを変えて実施したことにより、多くの歴史に触れることができ、高い関心を持って説明に聞き入る参加者の姿が見られた。 【参加人数 42名】	
4	教育委員会 角間川公民館	健康づくりと食事	メタボリック症候群について地域をあげて予防に取り組む第一段階として食事による生活改善から始めるため、学校給食総合センターの栄養士から、その予防についての栄養指導をしてもらい、その後、同センターの施設で調理実習の指導をしてもらう。	最新の機器を使った栄養指導と設備の整った調理室での実習は大変好評であった。また、栄養バランスを考えて食事をすることがメタボリック症候群の予防になるということが良く理解された。 【参加人数 32名】	
5	教育委員会 文化財保護課	大仙市文化財めぐり	大仙市内の国県市指定文化財等の周知啓蒙と文化財への理解を深めていただくことを事業目的とする。所有者や保存会、ボランティア団体等の解説をいただき、大仙市内の各地域に保存伝承されている文化財への理解を深めていただく。	平成17年度に大仙市発足記念行事として実施したところ好評であったことから、毎年度継続して実施している。平成20年度も新たに旧池田氏庭園の見学解説案内を加える等、事業内容にさらに工夫を加え、事業を実施している。見学料や謝礼金、昼食代については参加者の実費負担により対応し、交通には市民バスを利用し、募集については市広報を活用して印刷費を抑えることでゼロ予算化を図る。 【参加人数 24名】	

No.	実施部署	事業名	事業内容	事業効果	備考
6	教育委員会 総合図書館	行政支援サービス事業	図書館資料、図書館サービスを活用し、業務に必要な情報を提供することにより、市の課題解決のための情報支援を職員に対して行う。これにより、一層、迅速で内容の充実した市民サービスの向上を目指す。	貸出を中心としながら図書館サービスが活用されている。課毎の利用カードを作成したことにより、サービス利用が数値化できるので、事業を分析、検討しやすいことも効果的である。	
7	教育委員会 西仙北分室	めだかの学校(大沢郷地域探訪)	「だれもが先生だれもが生徒」をテーマに郷土史や民俗等、郷土の隠れた文化を地域の方に先生とってもらい講座を開催する。今年度は大沢郷地区公民館との共催により、大沢郷地域住民を対象に開催する。	地域の隠れた文化を知ることにより、郷土への理解を深め愛着を持つようになった。また、小学校版を開催したことにより、小学生のうちから地域の文化財に興味や関心を持ってもらい、地域を誇りに思う気持ちを養った。 【参加人数 116名】	
8	教育委員会 西仙北分室	自然観察会	西仙北地域の児童及び一般大人を対象に水芭蕉、野草及び野鳥観察、ビデオ鑑賞(動植物の生態)を行う。	身近な自然に触れることにより、動植物の生態系を正しく理解し、環境保護の大切さを再認識した。また、地域や年齢の枠を越えた交流を図ることにより、相互理解と親睦を深めることができた。 【参加人数 34名】	
9	教育委員会 西仙北分室	男の料理教室	各地区公民館の協力を得ながら、西仙北分室の職員が講師となり、特に中高年の男性を主体に地元産の野菜を使用した料理、要望があった料理の講習会を開催する。	日ごろ、料理に関心がない中高年の男性に楽しんで参加してもらうことができた。また、地元特産の野菜(白菜等)を使用することにより、地産地消に貢献できた。 【参加人数 31名】	
10	教育委員会 西仙北分室	緑地運動広場スコアボード竣工記念高校野球大会	スコアボード改修を記念し、西仙北分室職員が審判を担当する高校野球大会を実施する(西仙北高校、新屋高校及び鷹巣高校の3校によるリーグ戦)。	県北、中央及び県南の3地区の高校が参加したことにより、高校間の交流が生まれた。また、審判を担当した西仙北分室職員の審判技術の向上も図れた。 【参加人数 60名】	
11	教育委員会 協和分室	仙人大学公開講座	高齢者に学習機会を提供している仙人大学の学習会に公開講座を加え、仙人大学生以外にも学習の機会を提供する。	協和小学校と交流し、活動することにより、地域住民も学校に対する関心が高まり生涯学習を推進することができる。 【参加人数美術学部 477名、郷土研究学部 64名】	
12	教育委員会 仙北分室	イベントホール無料開放DAY!「集まれ!バンドマン!!」	寺内タケシ&ブルージーンズコンサートの開催にあたり、市内外のバンド活動者に呼びかけ、ステージを無料開放する。参加にあたっては「ステージで演奏してみたい」「ステージで練習したい」との意見もあり、バンドに限定せず参加を募る。	普段、経験することのない環境で演奏や活動ができたことから、参加者の満足度も高く、事業効果は大きい。今後は市内外の団体にこだわることなく、県内の学生及びサークル等にも周知を図り、より多くの参加者が得られるようにする。 【参加人数 150名】	

(2) 当初計画された継続事業

No.	実施部署	事業名	事業内容	事業効果	備考
13	企画部 情報システム課	市民向けパソコン基礎講習会事業	神岡情報センターで実施しているパソコン教室を市職員によるパソコン基礎講習会として大仙市内3箇所で開催し、市民全体の情報活用能力の向上を図る。	多くの受講者から高い評価を受けており、本事業の目的である市民に対する情報利活用能力の向上、情報利用者の底上げを図ることができた。 【参加人数 59名】	
14	企画部 男女共同参画 ・交流推進課	男女共同参画庁内推進会議	男女共同参画推進条例の制定、審議会等へ女性委員の参画を促進するため、女性人材リスト登録への協力依頼及びワーク・ライフ・バランスを推進するための事業所研修会開催等を行う。	女性人材リストについては各課へ協力をお願いした結果、登録数が増えている。事業所研修は今年度初めて実施したが参加企業は30社程あった。 【参加人数 58名】	
15	企画部 男女共同参画 ・交流推進課	審議会等への女性の参画促進	行政の審議会等における女性の割合を平成21年度までに35%とすることを目標に担当課や各審議会へ女性の参画促進について働きかける。	平成21年3月改選を迎える団体が多くあるため、引き続き働きかけていく。	
16	企画部 男女共同参画 ・交流推進課	男性職員の育児休業取得の啓発	人事課と協力のうえ、男性職員に対し、育児休業取得について働きかけるとともに、育児休業制度の周知等、情報提供に努める。また、職員ポータルを活用して啓発を図る。	男性職員が初めて育児休業を取得した。今後、引き続き啓発していく。	
17	企画部 男女共同参画 ・交流推進課	職員ポータル掲示板を活用した情報提供	毎週1回、男女共同参画事業の様子や国の動き等の情報を継続的に発信し、職員の理解を求め、意識改革を図る。	毎週金曜日に欠かさず、情報を発信していることで職員に男女共同参画に関する理解と認識を深めている。	
18	企画部 男女共同参画 ・交流推進課	女性職員のエンパワーメント研修事業	山王丸副市長を講師に「言葉のもつ魔力」と題して、DV被害者とのコミュニケーション、日本語の男言葉及び女言葉、ジェンダーフリー、及び仕事の進め方に関する研修を行う。	女性職員のみならず、男性職員にも研修の参加を促したところ、100名以上の参加が得られた。 【参加人数 104名】	
19	企画部 男女共同参画 ・交流推進課	育児(19時)に帰ろうマイホームキャンペーンの実施	男性職員も育児に参加できる環境をつくることにより、家庭や職場における性別役割分担意識の解消を図るため、庁内放送やポータルを活用し、呼びかけを行う。	庁内放送をすることにより、職員間で帰宅について会話がある模様である。今後は早く帰るだけでなく、家庭での育児や家事への参加も促していく。	

No.	実施部署	事業名	事業内容	事業効果	備考
20	企画部 男女共同参画 ・交流推進課	チーム大仙プロジェクト事業(プロジェクトD)	市民及び行政等、地域全ての構成員が当市の将来像を共有するとともに、対等な立場で連携し、各々の役割分担のもとで協働のまちづくりを目指すことを目的として、若手市職員と(社)大曲青年会議所の会員との意見交換を行う。	(社)大曲青年会議所の会員と市職員との意見交換を通して、職員の資質向上を図るとともに、職域を横断した住民と行政との連携のあり方を考える上での動機付け、参加職員の視野が広がった。また、(社)大曲青年会議所の皆さんとの相互理解を深め、双方の垣根を下げた連携しやすい環境づくりができた。 【参加人数 79名】	
21	市民生活部 環境課	ごみ講話	団体等の要望に応じたごみに関する講話や、ごみサンプルを活用した分別体験を実施する。	分別排出の徹底及びごみ減量化意識の高揚を図る。 【参加人数 225名】	
22	健康福祉部 社会福祉課	要援護者緊急除雪事業	自力で除雪が困難で親類や近隣住民の援助が得られない高齢者や障害者世帯の支援策として、健康福祉部職員が除雪作業を行う。大曲地域限定で家屋周辺の除雪、自宅敷地内の通路確保を行い、屋根の雪下ろしは対象外としている。当事業は大雪時の緊急的な支援として行われるものであり、また、各種事業(高齢者除雪サービス事業、大仙雪まる隊)の補完として実施するものである。	冬期間における要援護者の安全が確保され、安心した日常生活を送ることができるものの、今冬は実績なし。	
23	健康福祉部 健康増進センター	未熟児及び低体重児訪問指導事業	疾病にかかりやすく、心身の障害を残すことが多い未熟児や低体重児を育成する母親等に対して、育児不安解消のため訪問指導を実施し、成長を支援する。	訪問指導によって、母親等の育児不安を解消している。問題のあるケースについて、早い時期から経過観察をすることができる。 【訪問実施者数 19名】	
24	農林商工部 商業労政課	県南地区職場研修事業	近年増加している新卒就職者の早期離職の解消、県内就職の促進をねらいとして、県南地区において職場研修事業を平成20年7月23日から8月5日まで開催する。 内容としては生徒が直接、事業所を訪問し、職場の雰囲気や仕事内容を理解するとともに、就職に対する認識を深めてもらうことを目的としている。 本年度は県南の雇用開発協会(大曲、横手及び湯沢)と連携し、県南地区の40事業所の協力を得ながら実施する。事業の取り組み状況は商業労政課において、参加者の取りまとめ等の事務処理を行うとともに、各総合支所地域振興課と連携し、研修日に市内事業所において参加生徒の随行を行う。	大仙、仙北地域の平成20年度3月卒予定者の就職希望者のうち、研修参加者の就職内定状況(平成21年1月末現在)は就職希望者全体の内定率96.2%より2.5ポイント高い98.7%となった。また、県内の内定状況では93.9%より3.7ポイント高い97.6%となった。 【参加人数 228名】	

No.	実施部署	事業名	事業内容	事業効果	備考
25	中仙総合支所 地域振興課	八乙女公園下刈り作業	八乙女公園整備事業で桜等多種の樹木が植栽されたが、公園面積が広いことから維持管理に難儀している。特に公園東側は急斜面で作業が難しく、雪による枝折れや倒伏が目立つことから職員と地域団体とが協働で公園東側斜面の樹木の下刈りつつの切りを行う。	春及び夏における2回の下刈り作業により、公園維持管理が楽になり、公園の景観整備が促進される。 【参加人数 34名】	
26	教育委員会 施設管理課	市内小中学校樹木枝伐採及び処理作業	学校現場からの要望及び巡回の過程で、倒木や枝折れの恐れがある場合や交通の妨げ、あるいは近隣の施設、家庭へ迷惑のかかっている樹木の剪定及び伐採処理作業を職員が敏速に対応する。電線・電話線等が枝の接触により学校への被害及び枯れ枝等の落下で、生徒への被害を未然に防止できる。	課員で各支所のトラック・機材等を借用し経費節減に努めた。 ※業務委託の場合:189千円程度 【参加人数 16名】	
27	教育委員会 文化財保護課	ふるさと文化再興事業の受託化による指定文化財等保存整備事業	伝統文化継承のための伝承者養成、用具類整備、映像記録保存等を対象とした財団法人伝統文化活性化国民協会の補助事業について、各種保存団体等への周知徹底と積極的な活用の推奨及び保存会に対し事業化への積極的な働きかけと応談を行う。	保存会等は後継者や用具について課題を感じているものの、文化財関係の各種補助事業については情報をもっておらず、また、事務的な面についても不慣れであることから消極的な場合もある。職員による積極的な周知や働きかけと事業受託における文化財保護上の技術的、事務的支援を行い、保存会等が当補助事業の選抜採択を得ることでゼロ予算事業化を図る。 【採択実績 7件】	
28	教育委員会 文化財保護課	国指定名勝池田氏庭園リーフレット作成（編集及び監修協力）	国指定名勝池田氏庭園の普及啓蒙のためのリーフレット作成について、名勝庭園を築き地域づくりに貢献している池田家の功績顕彰を目的とする池田家顕彰会と連携して発行を行っている。池田家顕彰会が発行経費を負担し、文化財保護課が編集協力及び監修等の協力を行い、リーフレットを発行する。庭園の特別公開時や問い合わせ時の説明用として配布利用されており、文化財庭園及び文化財保護についての普及啓蒙に大きな効果がある。	名勝池田氏庭園の特別公開については市民団体である池田家顕彰会と大仙市及び市教委の共催（協働）で行われている。市民団体会員による受付や解説案内ボランティアが行われている等、文化財活用の分野において市民と行政との協働が図られており、文化財の保存整備活用に対する市民の理解と支援も広がりを見せている。 【参加人数 8,700名】	
29	教育委員会 神岡分室	ふるさと発見事業	社会教育指導員が主体となり、ふるさとの見どころを撮影したビデオやDVDを作成し、無償で市内の小中学校に配布する。	本年度、新たに2枚（合計10枚）を作成し、各学校からの要望に応え貸出しをしている。市内小中学校及び自然保護団体の自然観察会等の学習資料として役立っているだけでなく、自然保護監視の啓蒙として役立っている。 【参加人数 20名】	

No.	実施部署	事業名	事業内容	事業効果	備考
30	教育委員会 西仙北分室	英語たいけん・チャレンジ広場	西仙北地域の児童生徒及び保護者を対象に子ども料理教室を通じた英会話学習やゲーム等を行い、異文化に関する興味を高める。	お菓子づくりのように興味のあることや、ALTとの交流を通じ、意欲的に楽しく英語学習をすることができた。また、学区や年齢の枠を越えた親睦を図ることで交流の輪が広がり、地域の大人達に子どもの安全に対する関心も高められた。 【参加人数 80名】	
31	教育委員会 中仙分室	バックステージツアー	冬休み中の幼児から高校生までの子ども達を対象に普段見ることができない舞台裏での作業や仕組みを見学してもらう。	普段見ることができない舞台裏を見学することにより、より中仙市民会館への関心が高まった。また、将来の職業の選択や社会への関心が高められた。 【参加人数 24名】	
32	教育委員会 南外分室	こんなに広い私たちの大仙	地域内の小学3年以上の児童を対象に長期休暇前に参加者を募り、市内の主要施設を巡り歩くバスツアーを開催し、各地域の特色や魅力を再発見するとともに、各施設、名所等を視察研修することにより「ふるさと大仙」の意識を涵養させる。	南外西小学校3年生の社会科授業の一環として計画策定から参加児童の確保まで担任教諭とタイアップすることが出来たのでスムーズに実施することができた。学校教育と社会教育との連携を深めることは準備作業を分担できるという相乗効果をもたらすとともに、教科書では見えない「ふるさと大仙」の魅力を直に幅広く体感できる機会になり得る。 【参加人数 25名】	
33	教育委員会 仙北分室	カラオケ歌ってミニ同期会	大仙市内の中学校を卒業した高校生を対象に夏休みの一日を同級生や部活等の仲間とゲームやカラオケ等を楽しむため、仙北ふれあいホールを開放する。	日ごろ希薄になりがちな同年代の友達のきずなを深めようと実施したものの、参加者が得られなかった。	
34	教育委員会 太田分室	太田学びい教室事業	夏及び冬休みに小中学生を対象とし、高校生ボランティア、小中学校教諭、元教諭及び教育委員会職員 の指導による学習会を開催する。	地域が連携して、子どもを守り育てる意識が助長され、学力の向上とボランティア意識の向上が図られる。 【参加人数 314名】	
35	教育委員会 太田分室	ゲストティーチャー事業	公民館事業で培われた人脈を生かし、総合的な学習や各教科でゲストティーチャーとして活躍できる人達のリストを作成及び紹介し、授業に生かすことで授業内容の浸透及び活性化を図る。	世代間の交流と実体験を通しての学習であり、児童生徒の将来の人間形成に役立つ効果は大きい。 【参加人数 202名】	

(3) 期中新規として実施された事業

No.	実施部署	事業名	事業内容	事業効果	備考
36	企画部 情報システム課	就業支援パソコン基礎講習会	大仙市経済・雇用・生活緊急対策として、ゼロ予算事業で実施しているパソコン基礎講習会にExcelの内容を追加して開催する。	市主催でパソコン操作の基礎的講習会を開催し、再就職希望者の再就職、就業のための情報活用能力を高める。 【参加人数 60名】	
37	教育委員会 施設管理課	協和地域廃校小学校備品再利用に係る作業	協和小学校で使用しない再利用可能な備品で至急要望のあった備品を市内の幼、小及び中学校等へ運搬する。	協和地域の小学校備品の有効利用が図られ、市内の幼、小及び中学校の備品の充実が図られた。 ※業務委託の場合：760千円程度 【参加人数 49名】	
38	教育委員会 施設管理課	大曲小学校歩道・車道・駐車場ライン引き	幼稚園と小学校の間にある校庭敷地内道路が狭く父母の送迎用車両との接触による交通事故が危惧されるため、車道と歩道を区切る白線を引いてほしいとの要望が学校側からあったため、学校教育課と連携をとり実施する。	児童、生徒の校庭内での安全が確保された。 ※業務委託の場合：97千円程度 【参加人数 11名】	
39	教育委員会 学校教育課	大曲南幼稚園・大曲北幼稚園の粗大ゴミ撤去	大曲南幼稚園及び大曲北幼稚園における粗大ゴミの撤去を行う。	公立幼稚園の時から廃棄されずに保管していたシート、ストーブ、廃材、整理棚等の粗大ゴミを撤去した。 ※業務委託の場合：130千円程度 【参加人数 11名】	
40	教育委員会 学校教育課	平和中学校パソコン入替え作業	平和中学校のパソコン室にあるパソコン、机、椅子等の入替え作業を行う。	平和中学校のパソコン室にある旧型のパソコンを協和小学校統合に伴い不用となっているパソコンに入替えるとともに、机及び椅子の一部、パソコンを廃棄して旧稲沢小学校に保管している不用パソコン、机、椅子をパソコン室に移動させた。 ※業務委託の場合：67千円程度 【参加人数 10名】	
41	教育委員会 花館公民館	救急救命講習	事業所やスーパー等に設置されるようになったAEDをどのような状態のときに使用するのか、また実際の使い方の説明や実技指導を受けるとともに、実演及び練習を行う。	日ごろ目にするようになったAEDの使い方を知ることにより、自分がその場に居合わせた時に人助けができるので良かったと好評を得た。 【参加人数 29名】	

No.	実施部署	事業名	事業内容	事業効果	備考
42	教育委員会 スポーツ振興課	大仙市長杯争奪第1 回大学野球サマーキ ャンプ大会	合併以前より立教大学と横浜商科大学の野球部が 同時期に复合宿を行ってきていることから、复合宿の 総仕上げとして、大仙市長杯争奪大学野球サマーキ ャンプ大会を開催する。	市民観戦のもと、非常に好評を博したことから今後、 継続的に大会を開催し、大学野球のレベルの高い試 合を提供し、スポーツ少年団や中学高校野球部等の 競技者に刺激を与えることで、競技力の向上がなされ る。 【参加人数 60名】	
43	教育委員会 スポーツ振興課	全国アマチュア野球 指導者講習会	(社)全国野球振興会(日本プロ野球OBクラブ)が プロ野球出身者を講師として、全国でのアマチュア野 球指導者(硬式、軟式、少年野球、高校、大学、一般) のうち希望者を対象に講習会を行う。	プロ野球出身者が講師として指導にあたるため、有 効な練習方法や指導方法を伝授することができ、今後 の指導力向上を図る。 【参加人数 65名】	
44	教育委員会 スポーツ振興課	大仙市長杯争奪第1 回秋田わか杉国体開 催記念(なぎなた・ハン ドボール)大会	46年ぶりに開催された第62回国民体育大会「秋田 わか杉国体」において、本市を主会場として行われ た、なぎなた競技とハンドボール競技の感動を後世に 伝えるため、招致した県内外のチームやスポーツ少年 団等が広く参加できる大仙市長杯争奪秋田わか杉国 体記念大会を開催する。	競技人口が減少している種目や継続的に競技レベ ルを維持することが困難な種目、十分に普及してい ない種目もあることから、この大会を通じて競技スポ ーツの楽しさ、すばらしさ等を認識してもらうことが できる。 【参加人数 30名】	
45	教育委員会 西仙北分室	歴史ロマンたんけん 隊	西仙北地域の児童を対象に市のバスで大仙市仙北 地域のある3ヶ所の施設を訪問し、体験を通じた歴史 文化の学習を行う(秋田県埋蔵文化財センター、餅の 館及び払田の柵跡)。	博物館等の活用方法やその楽しさを知り、身近な学 習施設であることを認識できた。また、祖先の生活に 思いをはせて、自分達の文化について考察する機会 となった。 【参加人数 35名】	
46	教育委員会 西仙北分室	国際フェスティバルin 大仙	西仙北地域の児童を対象に第10回国際アジア民俗 学会シンポジウム関連事業の「国際フェスティバルin 大仙」を通じて異文化体験、国際理解を深める機会を提 供する。	国際交流員や外国の方々との交流から外国の文化 を正しく理解できた。また、人種や国、言語の違いを 乗り越えて相互理解を図る大切さに気付くきっかけと なった。 【参加人数 23名】	
47	教育委員会 西仙北分室	芸術文化協会西仙 北支部会員作品展 示	西仙北中央公民館で開催された芸術文化協会西 仙北支部加盟団体間交流で展示した作品を地域内の 中学校及び高校へ貸し出して展示していただき、優れ た芸術作品に触れる機会を設ける。	芸術作品を地域の学校に出展的に貸出して展示す ることにより、お互いに切磋琢磨して技術の向上につ ながる。また、地域の学校と連携することで開かれた学 校を展開していくことができる。	

No.	実施部署	事業名	事業内容	事業効果	備考
48	教育委員会 協和分室	子ども教室(のびのびきりん教室)	協和地域の保育園に通園している年長児が一堂に会し、様々な活動や交流を企画するほか、小学生と一緒に活動することで、さらに交流を深める。また、地域住民や奨励員の協力のもとで行われる活動は世代間交流の要素も取り入れている。	協和地域の小学校が1校に統合されたこともあり、就学前に交流を深めることで就学への不安を軽減し、期待をもつことができた。また、地域の施設に関心をもったり、地域のボランティアの方や生涯学習奨励員との関わりをもつことができた。 【参加人数 257名】	
49	教育委員会 仙北分室	仙北キッズ学びい教室	夏及び冬休みの長期休業期間に元教職員、市職員、市民ボランティア、高校生ボランティア等による指導のもと、子どもの学力向上、楽しんで勉強する習慣付け、他校や学年を越えた友達づくり等を目的に開催する。	地域の子どもは地域で育てるという観点から21名から23名の指導者が国語、算数、理科及び社会の4教科の学習を指導した。 【参加人数 190名】	
50	教育委員会 太田分室	太田のてらこ屋事業	小中高校生を対象とし、夏休みに東京学芸大学附属高校野球部員及び教諭、OB(大学生)が指導する学習会を開催する。	地域社会における連帯意識の希薄化が叫ばれている今日、「読み書き算盤」を通しての東京の高校生、地元の児童及び生徒の交流は自ら学ぶ意欲と研鑽を積む良い機会となった。 【参加人数 7名】	

平成21年度ゼロ予算事業計画一覧表

No.	提案部署	事業名	事業内容	区分	備考
1	企画部 情報システム課	市民向けパソコン基礎講習会事業	市民全体の情報活用能力の向上を図ることを目的として、市職員によるパソコン基礎講習会を大仙市各地で実施する。	継続	
2	企画部 男女共同参画 ・交流推進課	市ホームページ・広報紙の活用について	市ホームページ、広報紙に「男女共同参画コーナー」を設け、男女共同参画に関する情報提供を行うとともに、市民と行政との情報交換の窓口となる。	継続	
3	企画部 男女共同参画 ・交流推進課	市の審議会等への女性の参画促進について	行政の審議会における女性の参画を推進するため、母体となる団体への啓発を行うほか、女性委員のいない審議会や委員の改選を迎える団体等に働きかける。	継続	
4	企画部 男女共同参画 ・交流推進課	市男性職員の育児休業取得の啓発について	人事課と協力して男性職員に対し育児休業取得について働きかけるとともに、育児休業制度の周知等、情報提供に努める。	継続	
5	企画部 男女共同参画 ・交流推進課	県庁出前講座を活用した男女共同参画に関する研修会の開催について	秋田県生涯学習課が窓口となっている「県庁出前講座」を活用し、様々な分野において男女共同参画に関する研修会を開催することにより、市民や職員が主体的にその理念を学習できる機会を提供する。	継続	
6	企画部 男女共同参画 ・交流推進課	職員への男女共同参画の啓発、情報提供、研修の実施について	毎週1回、職員ポータルシステムの掲示板を活用し、男女共同参画に関する事業の様子やアンケートの結果、または国の動き等の情報を継続的に発信し、職員の理解を求め、意識改革を図る。また、女性職員の職域拡大や管理職への登用促進を図るための研修会等を実施する。特に毎月19日は重点実施日とする。	継続	
7	企画部 男女共同参画 ・交流推進課	育児(19時)に帰ろうマイホームキャンペーンの実施について	職員の超過勤務を縮減し、育児に参加する時間を確保するためのキャンペーンを実施する。	継続	
8	企画部 男女共同参画 ・交流推進課	チーム大仙プロジェクト(プロジェクトD)	若手職員を対象とし、(社)大曲青年会議所と理想の大仙市とするためのまちづくりについてテーマを設定し、それに向けた意見交換を行う。また、「協働」という手段及び手法を活用しながら、大仙市総合計画へ反映していく。	継続	

No.	提案部署	事業名	事業内容	区分	備考
9	市民生活部 環境課	ごみ講話	団体等の要望に応じたごみに関する講話や、ごみサンプルを活用した分別体験を実施する。	継続	
10	市民生活部 環境課	水質汚濁被害拡大防止応援協定事業	公共用水域の水質汚濁被害拡大を防止するため、事業所に対して資材の備蓄を促し、被害拡大防止活動における必要な協力事項について協定を締結する。	新規	
11	市民生活部 環境課	民間事業所の広告媒体を活用した「ごみ減量」等の啓発	市民に対して、ごみ減量や地球温暖化防止への責任と自覚を促すため、大仙市内における遊技場等の電子広告媒体を活用し、広く「ごみ減量」等の周知を図る。	新規	
12	健康福祉部 社会福祉課	要援護者緊急除雪事業	自力で除雪が困難で親類や近隣住民の援助が得られない高齢者及び障害者世帯の支援策として、大曲地域を対象に家屋周辺の除雪、自宅敷地内の通路確保を図るため健康福祉部職員が除雪作業を行う。	継続	
13	健康福祉部 健康増進センター	未熟児及び低体重児訪問指導	疾病にもかかりやすい心身の障害を残すことが多い未熟児や低体重児を養育する母親等に対して、育児不安解消のため訪問指導を実施し、成長を支援する。	継続	
14	健康福祉部 健康増進センター	市民健康教育	医薬品事業者の協力を得て、心の健康等について地域での公開講座を開催する。	継続	
15	農林商工部 農林振興課	鮭の稚魚の成長観察	市営ふ化場で秋に採捕した鮭から採卵、受精した卵(発眼卵)を各小学校の水槽に移し、ふ化の瞬間とその後の成長を観察、餌やり等を体験させ、川に放流する。鮭は3～4年後、海から生まれた川に子孫を残すため帰ることから、数週間でも鮭の生育に係わることにより、子供達に自然環境及び生命の大切さ等を学んでもらうために行う。	新規	
16	農林商工部 商業労政課	県南地区職場研修事業	就職してから短期間に離職する新卒就職者への対策として、県南地区の雇用開発協会や事業所、高等学校等と連携し、事業所の見学や研修を行い、仕事に対する認識を深め自己適性を判断する機会を提供する。	継続	
17	中仙総合支所 地域振興課	八乙女公園下刈り作業	八乙女公園の管理の手薄な部分を特定し、地域の団体と協働で公園の下刈り作業を実施する。	継続	
18	教育委員会 施設管理課	樹木の剪定及び伐採処分等事業	学校現場からの要望及び巡回の過程で倒木や枝折れの恐れがある場合や交通の妨げ、あるいは近隣の施設、家庭へ迷惑のかかっている樹木の剪定及び伐採処理作業を職員が敏速に行う。	継続	

No.	提案部署	事業名	事業内容	区分	備考
19	教育委員会 施設管理課	校庭内ライン引き	幼稚園、小中学校の校庭内駐車場及び通路での事故防止とともに経費節減のため職員でライン引きを行う。	継続	
20	教育委員会 花館公民館	地域の歴史を学ぼう「歩こう会」	地域の歴史に詳しい方達の話聞くことで、自分達の住んでいる地区に愛着と誇りを持つとともに、次の世代に受け継いでいけるようにする。また、仲間と一緒に自然にふれて行動をすることにより親睦を深める。	継続	
21	教育委員会 角間川公民館	救命講習	公民館にAEDが設置されてから久しくなるが、いざという時に使い方がわからないと困るため、地域の人々を対象として、広くAEDの使い方に関する講習会を開催する。	新規	
22	教育委員会 角間川公民館	ゴミの正しい出し方	正しいゴミの出し方やゴミ減量化、また温暖化の取り組み方等について担当部署の指導を受ける。	新規	
23	教育委員会 文化財保護課	大仙市文化財めぐり	大仙市内の国県市指定文化財等の周知啓蒙と文化財への理解を深めていただくことを事業目的とする。所有者や保存会、ボランティア団体等の解説をいただき、大仙市内の各地域に保存伝承されている文化財への理解を深めていただく。	継続	
24	教育委員会 文化財保護課	国指定名勝池田氏庭園リーフレット作成(編集及び監修協力)	国指定名勝池田氏庭園の普及啓蒙のためのリーフレット作成について、名勝庭園を築き、地域づくりに貢献している池田家の功績顕彰を目的とする池田家顕彰会と連携し、発行を行っている。	継続	
25	教育委員会 文化財保護課	ふるさと文化再興事業の受託による指定文化財等保存整備事業	伝統文化継承のための伝承者養成、用具類整備、映像記録保存等を対象とした財団法人伝統文化活性化国民協会の補助事業について、各種保存団体等への周知徹底や積極的な活用の推奨、事業化への積極的な働きかけと応談等を行う。	継続	
26	教育委員会 文化財保護課	市民等が主催して行われる講座や座談会等への講師派遣事業	公民館主催講座をはじめ、地域の生涯学習団体や町内会、婦人会、老人クラブ総会等の機会に市民等が主催して行われる講座や座談会等において文化財保護についての普及啓蒙を図るため、職員が訪問し講師として文化財保護課に係る講演等を行う。	新規	
27	教育委員会 総合図書館	市民サロン展示事業(大仙市立大曲図書館)	住民の自主的、自発的な学習活動の成果発表のため、展示室を提供するとともに、訪れた人々にもっと図書館の機能を知ってもらい、さらなる利用者の確保に努める。	新規	
28	教育委員会 神岡分室	ふるさと発見事業	社会教育指導員が主体となり、ふるさとの見どころを撮影したビデオやDVDを作成し、無償で市内の小中学校に貸出しをする。	継続	

No.	提案部署	事業名	事業内容	区分	備考
29	教育委員会 神岡分室	子どもふるさと体験事業	公民館職員が主体となり、市内の小中学生を対象にふるさとの自然、文化行事に参加する働きかけをして参加者を募り、行事に参加のうえ地域をより深く知ってもらう。(山菜取り、史跡めぐり、しめ飾り作り、彼岸花作り、祭典等)	新規	
30	教育委員会 神岡分室	子ども自主体験事業	子どもの自主性を育て実行力をつけるため、子ども達が今、何を公民館に求めているかを探り、各種スポーツの講習体験、料理講習体験、ボランティア体験等、子ども達的意思をできるだけ尊重した事業を実施する。	新規	
31	教育委員会 西仙北分室	生涯学習講座「メダカの学校」	「だれもが先生だれもが生徒」をテーマに、郷土史や民俗等、郷土の隠れた文化を地域の方に先生となってもらい、地域住民が聞き役となる講座を開設し、郷土の理解を深める。平成20年度に大沢郷地域で実施したもので、平成21年度は土川地域で実施する(対象 一般5回、小学生3回)。	継続	
32	教育委員会 西仙北分室	こども自然観察会	秋田県農林部森づくり課、博物館等の関係機関やボランティアの協力をいただき、地域児童生徒を対象に自然観察会を開催する。	継続	
33	教育委員会 西仙北分室	スキー教室	ゲレンデにクロスカントリーコースが隣接している西仙北スキー場とスキーハウスを核に歩くスキーを奨励する。併せて、中高年を対象に、基礎スキーの講習会を開催し、中高年の冬季スポーツに取り組む環境整備とスキー場の利活用を図る。共に分室職員等が指導にあたる(対象 一般3回、小学生3回)。	新規	
34	教育委員会 中仙分室	バックステージツアー	普段見ることのできない舞台裏での作業や仕組みを見学体験してもらい、市民会館への親しみや職業、社会への関心を持ってもらう。	継続	
35	教育委員会 協和分室	協和仙人大学公開講座	高齢者に学習機会を提供している仙人大学の学習会に公開講座を加え、仙人大学生以外にも学習の機会を提供する。	継続	
36	教育委員会 協和分室	子ども教室(のびのびきりん教室2009バージョン)	協和地域の保育園に通園している年長児が集まり、同じ経験を共有することで、子ども同士の交流を深めるとともに、年長児と小学生との交流を図り、精神的なサポートや育成により就学への期待を膨らませる。	継続	
37	教育委員会 協和分室	自主事業におけるキッズルーム(託児)開設	保育士取得者である職員の指導のもと、協和分室の主催事業及び自主事業時、図書館児童コーナーや第二研修室を利用し、未就学児を予約制にして託児を行う。	新規	

No.	提案部署	事業名	事業内容	区分	備考
38	教育委員会 南外分室	こどもぶっくらぶ	発育、成長期の子ども達にとって、本に触れ、本を読むことは身近で最も重要な教育習慣であることから、「本に触れ、本の楽しさを学習し、本を好きになってもらうこと」を第一目標に掲げ、読み聞かせを主に地域の図書館ボランティアと協働で包括的に支援、実施する。 ※「ぶっくらぶ」とは「Book Club」と「Book Love」を掛け合わせたもの	新規	
39	教育委員会 南外分室	みんなの南外公民館ブログ	生涯学習事業や学習者の地域活動の情報を職員によるブログ更新という形式でリアルタイムに市民へ提供し、生涯学習への知識と理解を深めてもらう。	新規	
40	教育委員会 仙北分室	イベントホール無料開放DAY「キミこそスターだ!!」	仙北ふれあい文化センターのイベントホールを発表または練習の場として、無料開放する日を設定し、市民によるステージ体験を支援する。	継続	
41	教育委員会 仙北分室	仙北キッズ学びい教室	夏及び冬休みに子どもの学習(各教科、読み聞かせ、昔語り及び仙北地域の歴史や文化に触れる等)を地域で支援する。	継続	
42	教育委員会 仙北分室	家庭でできるエコロジー	地球温暖化の原因である二酸化炭素の削減について世界各国で取り組み運動が起きてきている中、身近な環境でできる削減について考える機会を提供する。	新規	
43	教育委員会 太田分室	太田学びい教室	夏及び冬休みの長期休業中に高校生ボランティア、小中学校教諭及び元教諭が指導にあたる小中学生を対象とした学習会を開催し、苦手教科の克服や学習意欲の向上を図る。	継続	
44	教育委員会 太田分室	ゲストティーチャー紹介事業	総合的な学習等でゲストティーチャーとして活用できる地域の人材を紹介し、授業の活性化を図る。	継続	
45	教育委員会 太田分室	太田のてらこ屋	東京学芸大学附属高等学校野球部員との交流を図りながら、勉学の基礎「読み書き算盤」の実践と市の小中高校生のさらなる素養のレベルアップを図るため学習会を開催する。	継続	